

臨床研究に関する情報公開

福島県立医科大学医学部放射線健康管理学講座では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成26年6月 福島県立医科大学医学部放射線健康管理学講座 教授 大津留晶

【研究課題名】成人・高齢者の生活習慣病リスク・こころの健康に関する集団調査－福島県川内村住民と長崎県五島市住民との比較－

【研究期間】 平成26年7月～平成29年3月

【研究の意義・目的】

福島県川内村は、政府の福島原発事故収束宣言を受け、2012年4月より帰還事業を開始し、住民の帰村が始まっています。川内村では、長期的な避難生活や農業畜産等の仕事の制限を強いられたことによる、生活習慣病リスクの増加や精神健康への影響が懸念されているにも関わらず、帰村の有無と生活習慣病リスクや精神健康との関連は明らかにされていません。本研究は、川内村の「総合健診」「こころの健康度・生活習慣に関する調査」の結果、及び長崎県五島市住民における健康診断の結果を比較検討することで、川内村住民の健康状態を評価することを目的とします。またその結果をもとに、健康の維持増進の為の支援活動を計画、実施します。

【研究の方法】

川内村住民と長崎県五島市住民の集団のデータ比較から、震災後の健康状態への影響を調べることが目的です。本研究は、放射線健康管理学講座、神経精神医学講座、災害こころの医学講座、災害医療総合学習センターと長崎大学との共同研究で行います。

1. 対象者は、川内村に4日以上滞在している30歳以上の成人及び高齢者500名（ストレス体験群）と長崎県五島市在住の500名（コントロール群）に設定します。
2. 対象者への調査の実施に当たり、福島県で実施された県民健康管理調査「総合健診」「こころの健康度・生活習慣に関する調査」のデータを利用し、福島県の対象者の負担軽減を図ります。本学の倫理委員会への申請を行い、承認を得ます。
3. 放射線医学県民健康管理センターへ県民健康管理調査のデータ利用に関する申請書を提出し、福島県川内村住民のみを抽出し使用します。
4. 五島市住民のデータは、五島市における「特定健康診断」のデータを利用します。その際、川内村住民と年齢・性別をほぼ同様になるように合わせ、調整します。また、こころの健康度については、県民健康管理調査「こころの健康度・生活習慣に関する調査」で使用された評価表を一部構成した質問票を作成し、特定健康診断の際に記入してもらいます。
5. 集めた川内村住民と五島市住民のデータを分析・評価し、集団及び個人に対する健康状態を評価し、心身両面の健康教育・健康相談の立案・実施を行います。

【研究組織、研究機関名】

研究責任者	放射線健康管理学講座	教授	大津留晶
主任研究者	放射線健康管理学講座	教授	大津留晶
研究分担者	神経精神医学講座	教授	矢部博興
	神経精神医学講座	講師	國井泰人
	神経精神医学講座	学内講師	三浦至
	災害こころの医学講座	教授	前田正治
	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健学専攻	教授	松坂誠應
	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科医療科学専攻	教授	中根秀之
	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健学専攻	教授	浦田秀子
	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健学専攻	准教授	新川哲子
	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健学専攻	准教授	井口茂
	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健学専攻	助教	徳永 瑛子
	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健学専攻	助教	田中浩二
	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健学専攻	助教	金丸由美子
	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健学専攻	助教	吉田浩二
	鹿児島大学医学部保健学科	助教	今村圭子
	長崎大学原爆後障害医療研究所	教授	高村昇
	長崎大学原爆後障害医療研究所	講師	林田直美

【人体から採取された試料等の利用について】（※）該当ある場合のみ記載

（当該試料等の利用目的を記載）

【他の機関等への試料等の提供について】（※）該当ある場合のみ記載

- ア 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健学専攻看護学講座
健康推進看護学分野 准教授 新川哲子へ試料等の提供を行います。
- イ 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健学専攻看護学講座
健康推進看護学分野 准教授 新川哲子に提供される個人情報項目は次のとおりです。
- ・H24年度の福島県県民健康管理調査のデータにある問診、身長、体重、腹囲、BMI、血圧、GOT、GPT、 γ -GTP、中性脂肪、HDLコレステロール、血糖値、HbA1cと県民健康管理調査「こころの健康度・生活習慣に関する調査」に含まれている内容で、年齢、性別、居住地、身長、体重、K6（全般精神健康度）、PCL（トラウマ反応・日常生活への支障）、LSNS-6（人とのつながり）等についてです。
- ウ 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健学専攻看護学講座
健康推進看護学分野 准教授 新川哲子への提供の手段、方法は次のとおりです。
- ・外部電子媒体（USB等）を使用し、対面下において手渡しで行います。データ提供において、外部電子媒体の郵送やメールでのやりとりは行いません。
- エ なお、被験者ご本人又は代理人の方から、被験者ご本人が識別される個人情報を本学に所属する者以外の者へ提供することを停止する請求があった場合、それに応じます。

【研究者が保有する個人情報について】

研究者が保有する個人情報に関し、被験者ご本人又は代理人の方が開示、訂正、利用停止及び第三者への提供の停止等の請求を行う場合、「福島県個人情報保護条例」に基づく手続きが必要となります。なお、開示等を行う場合、請求者には文書等の交付に係る費用（コピー代等）をご負担いただきます。

【本研究に関する問合せ先】

- 研究内容に関する問合せの窓口

〒960-1295 福島県福島市光が丘 1
公立大学法人福島県立医科大学医療人育成・支援センター内
災害医療総合学習センター 担当 吉田浩二
電話:024-547-1488 FAX: 024-547-1557
E-mail:kouji@fmu.ac.jp

○個人情報に関する窓口

〒960-1295 福島県福島市光が丘 1
公立大学法人福島県立医科大学 総務課 大学管理係
電話:024-547-1007 FAX :024-547-1995

○その他ご意見の窓口

〒960-1295 福島県福島市光が丘 1
公立大学法人福島県立医科大学 研究推進課 研究支援担当
電話:024-547-1825 FAX: 024-547-1991
E-mail:rs@fmu.ac.jp